



OSAKA SEMBA ROTARY CLUB JAPAN

W E E K L Y R E P O R T

設立 昭和63年(1988)5月23日
 事務所 〒542-0086 大阪市中央区西心斎橋1-7-3 大丸北炭屋町ビル6階
 TEL. (06) 6244-1008 FAX. (06) 6244-1010
 WEB. <http://sembarotary.club> E-mail: semba@cocoa.ocn.ne.jp
 例会 毎週月曜日・12時30分・ホテル日航大阪 Tel. (06) 6244-1111
 会長 林 拓 幹事 山川良知 会報広報委員長 大島 弥生



四つのテスト／言行はこれに照してから I. 真実かどうか II. みんなに公平か III. 好意と友情を深めるか IV. みんなの為になるかどうか

第1534回 例会 2024年(令和6年)4月22日 (環境月間)

本日のプログラム ○ ロ-タリ-ソング 「今日も楽しい」 ○ 会長の時間 ○ 幹事報告 ○ 委員会報告 ○ ニコニコ箱報告 ○ 出席報告 ○ 卓話 「溶接について」 松村 和也 会員 ○ 新旧合同クラブ協議会 4階「蘭の間」 13:40~15:40	(本日のプログレス 小島 常男 副SAA)
---	-----------------------

前回(4月15日)例会記録
◇プログレス 小島 常男 副SAA



1. 来客紹介 藤井 宏明 親睦委員
 ゲスト: 3名 地区外: 0名 地区内: 3名 合計 6名
 ゲスト: 二見 恵美子 様
 ゲスト: NPO法人ゴーシェア 代表理事 ナノイ 聖子 様 ナノイ ジェフ 様

2. 会長の時間 「21世紀の医学PART1」 林 拓 会長



皆様、先週土曜日はロータリーデーのホスト役、大変ご苦勞様でございました。皆様のおかげで盛況に終われましたこと、心より感謝申し上げます。

本日は以前セミナーでお聞きした順天堂大学免疫学特任教授・名誉教授 奥村康氏の講演内容から抜粋してご紹介させて頂きたいと思っております。毎年元旦に餅を食べて死亡する人500人、毎年風呂で倒れて亡くなる方4700人、毎年7~8月ゴルフで倒れる人40~50人、前夜の深酒、極度脱水症状が原因とされています。人は様々な要因で命を落としていく訳ですが、不老長寿を手に入れている方もいます。いわゆるアンチエイジングです。人は女性ホルモンが減少して歳をとるようで、米国では女性ホルモンを投与して老化を遅らせることは50年ほど前から行っていたようです。しかし乳癌、子宮癌の発症確率が100倍になるそうです。

現在では本来、脳下垂体から発生する成長ホルモンでホルモン薬として販売されているペータエンドルフィンという副作用のない薬があるそうです。一般にスケベホルモンやムラムラホルモンと呼ばれ、老人が明るくなり若返るそうです。実際に森光子さんは使用していたそうですが、日本では小人症の人にのみ保険適用があり、その他の人は自費治療になるそうです。アメリカでは自由に使えるため、日本に比べて8000倍の使用量があるそうで、シニアプロゴルファーなども使用しているそうです。

次にフィンランド症候群についてお話をしたいと思います。フィンランド保険局が、40歳から45歳の上級職員600人を選び、定期健診、栄養学的チェックを行い、いわゆる健康的な生活を押し付けた。同時に同じ年頃で同じ職種の600人の別グループをつくり、こちらには何の指示も与えず、調査票の記入だけを依頼した。気ままな生活にまかせたので、あまり健康的でない生活になってしまうのも仕方ないと考えた。ところが15年後に調査してみると、驚くべき結果がでた。後者の健康管理されていないグループの方が、心臓 血管系の病気、高血圧、ガン各種の死亡、自殺、いずれについても健康を管理されていたグループより数が少なかった。健康に気をつかっていない方が、病気もしないし、死亡率も低かったのです。

したいことができない精神的なストレスが大きくなると、心が健康でいられなくなる。こうしたガチガチの健康管理が、かえって健康を損ねる、という結果になった実験のことで、日本においてこのような実験はされていませんが、コレステロール、中性脂肪、血圧で薬を服用している人のほとんどが薬は必要なく、コレステロールは300に近いと長生きできるそうで、コレステロールを薬で下げて長生きした人は一人もいない、薬を使うと発癌率が上がり、鬱になりやすくなるそうです。コレステロールは脳の活性に必要でコレステロール値が高い人は頭の回転が早く、血圧も200以下なら薬は飲まない方が良いでしょう。但し医者に逆らって良いことは何もないので、薬はもらって黙って捨てるのが一番だそうです。ちなみに青森県が一人当たりの薬の消費が一番多い県ですが、寿命は最も短く、長野県が薬の消費が最も少ない県ですが寿命が最も長い県となっています。

3. 委員会報告

◎ IMロータリーデー実行委員会 片岡 清夫 委員長

IMロータリーデーが皆様のご協力のおかげでホストクラブとして務めを果たすことができました。心から感謝申し上げます。

◎ 次年度親睦委員会 澤田 宗久 委員長

次年度親睦委員会の皆さん、4/15の第1回親睦委員会に出席ありがとうございました。

皆さんご協力の下、手作りの企画を行なって行きたいと考えていますのでよろしくお願ひ致します。

8月24日(土曜日)に夏の家族親睦会を開催しますので、委員会の皆さんは何か一つ以上の案を考えて、今月末までに事務局までに提出をお願い致します。

4. ニコニコ報告 岩崎 寿英 親睦委員

大阪西南RC 上田勝嗣 G 補佐様……

本当に大阪船場 RC 様には大変お世話になりました。

我々の伝えたかったことが1人でもロータリアンにわかってもらえれば幸甚です。

名前を上げればキリがないのですが、一番世話になりました坂本さん、ありがとうございました。

天野 会員……本日社会奉仕フォーラムです。二見(ふたみ)先生、宜しくお願いいたします。

中井 会員……2回飛んだので罰金払います。

甚田 会員……体調不良でしたが、食事を変えたら良くなってきた印象があります。

食事は大切ですね。皆様に感謝。

小島 会員……ロータリーデーで73才にもなって人生で初めて指揮をさせていただきました！

澤田 会員……ロータリーデー無事終わることが出来ました。これも皆様のおかげと思い、心から感謝しています。

これからも船場 RC のために頑張りたいと思いますので、宜しくお願いいたします。

林 会員・・・皆様、ロータリーデーホスト役、大変お疲れ様でした。皆様のお蔭で素晴らしいロータリーデーとなりました。心より感謝申し上げます。

片岡 会員・・・ロータリーデー皆様のご協力をいただき、ホストクラブの務めを果たすことができたと思います。心から感謝申し上げます。

坂本 会員・・・IMロータリーデーありがとうございました。なんとか無事に終えることが出来、ほっとしています。ご協力いただいた皆様、サポートいただいた皆様、ありがとうございました。

中村、伊藤、大嶋、平山、竹内、宮原、原山、松村、藤井、山川、俣野、小山、中西、大島、岩崎、新川、井澤、盆子原、大久保、岡本(真)、洪、
各会員・・・IM5組ロータリーデーお疲れ様でした

5. 出席報告 小島 常男 副SAA

会員総数 38名 出席率計算会員数 37名 出席会員数 33名(オンライン2名) 出席率 89%
第1529回(3月18日) 修正出席率 100 %

6. ご挨拶 国際協力団体 NPO 法人ゴーシェア 代表理事 ナノイ 聖子様 ナノイ ジェフ様



国際協力団体NPO 法人ゴーシェア・代表のナノイ聖子と申します。

先日は皆様の絆育む大切な定例会にお招きいただきましてありがとうございました。このたび私達が帰国し会に出席させていただきましたのは、貴クラブの国際奉仕活動として実現していただいた「フィリピン・離島貧困村落におけるラーニングセンタープロジェクト」に関しまして、その完成のご報告とお礼を申し上げるためでございます。

2019年より世界を席卷したコロナ禍の嵐の中、フィリピンの発展途上エリアは悲惨な状況に陥りました。

「世界で最も長いロックダウン」に直面したかの国では、観光産業に頼っていた経済面でのダメージは非常に大きく、失業率は過去最高を記録し、もともと抱えていた恒常的な貧困課題はさらに深刻化しました。

国と国だけでなく、各島の間も厳しい閉鎖がなされ、以前からリソースが乏しかった私どもの団体の支援地である離島村落は、あっという間に食料不足の状態に陥りました。

それでもその状態をコミュニティ同士で支えあいながらようやく乗り越えようとし、コロナ禍ももうすぐ収束するであろうと光がみえてきたその矢先…

2021年末、大型の台風に襲われた離島村落はまさに壊滅的な被害を受けてしまったのです。

私どもの団体も、事務所も車も損壊、活動の柱を担ってきた船も損壊して航行不能な状態に…。

国際協力団体としてその活動の継続が危ぶまれ、日本への撤退を視野に入れなければならないほどの状態に陥ってしまったまさにそのとき、貴クラブの会員である澤田宗久先生が現地にいる私達にお電話をくださいました。

「大丈夫、私のご縁あるロータリークラブの皆さんはみな心ある方々ばかりです。きっと力になれます。」

涙があふれました。

そしてその言葉通り、澤田先生から状況報告を受けた船場ロータリークラブの皆様があたたかいお心と素早い決議でもって子ども達のためのセンターの建設支援を決めてくださった、という一報を受けるまでにそう時間はかかりませんでした。遠い異国の地において、現地の政府機関からの支援も頼みにできない中、こんなに嬉しいニュースはありませんでした。そこから、島と島との封鎖を抜ける工夫をしながらの長い建設事業が始動しました。

ロックダウン下で本島からリソースのない離島村落まで資材を船で封鎖をかいくぐって運び込むという作業は容易なものではなく、資材の高騰や作業員がコロナに罹患してしまうなど、幾度も困難の時を迎えましたが、現地事務局長であるジェフがそのたびに、「日本の皆様のお気持ちを形に、フィリピンの子ども達を元気づける」と日々唱えながら島民一丸となって作業に取り組んでまいりました。

本センターは離島の数百人の子ども達の規模に比するとサイズの面では決して充分ではないかもしれませんが、これが島に完成したその意味と意義は非常に大きなものであります。

コンクリートで基盤をしっかりと支えた土台は「災害の際には子ども達のシェルターになるように」という思いからです。これまでは学用品をはじめとした支援物資の保存先がなく、離島の灼熱の太陽の下で活動の拠点となる場所がなかったのが、このセンターによってこうした課題も解決されます。

そして何よりも、このセンターは「海を越えて優しい誰かが僕たちを見守ってくれている」というスラム村落で暮らす子ども達への希望の象徴となる場です。

現地の1島民としてジェフがご挨拶で申し上げました通り、「日本の子ども達との交流の機会を生み、現地の子ども達の自己肯定感を育んでいく場」として活かしてまいる所存です。

船場ロータリーの皆様のあたたかいお心によって、海の方の小さな離島でたくさんの子ども達が笑顔になることができた、ということを私達が現地の皆に代わってお伝えしお礼を申し上げたく筆を取らせていただきました。

あらためまして、この度の国際支援の実現、心から感謝申し上げます。

今後とも、どうぞよろしくお願ひいたします。

7. 社会奉仕フォーラム 「みどりが街を蘇生する」 二見 恵美子 様



■プロフィール

- ・環境設計デザイン E.M.I プロジェクト代表
- ・京都光華女子大学の客員教授
- ・般社団法人日本環境トラスト協会理事長

二見恵美子先生の講演は、まさに魂を揺さぶられるほどの感動のお話でした。先生のランドスケープデザイン哲学には、人間や自然、建築物が宇宙の一部であり、そのつながりを大切にするというメッセージが込められています。特に、先生が手掛けた大阪の屋上庭園や独自の街づくりには、人と地球に優しい環境づくりへの熱意が感じられました。先生の作品は、美しさだけでなく、持続可能性や共生の考え方を示唆しており、私たちにとって大きな刺激となりました。

今後も先生の活動に注目し、環境への意識を高めていきたいと思ひます。

★5月例会予定★

日		司会	プログラム	例会場	その他
13	青少年奉仕 月間 5/15 第4回 会長幹事会	清水	青少年フォーラム	32階 「スカイテラス」	お誕生日お祝い 理事会4階「藤の間」 14:10～15:10
20	5/18 地区会員増強 セミナー 5/25-29 国際大会 (シンガポール)	清水	創立36周年記念例会 於:ホテル日航大阪	31階 「カトレア」	記念例会 31階「カトレア」 17:30～17:50 懇親会 32階「スカイテラス」 18:00～20:00